

田原台の風

令和6年度 第12号(通算364号)

—佐西学校だより—

令和7年3月24日発行

〔発行責任者〕

長崎県立佐世保西高等学校長 濱野 正義

♪ さよならの向こう側 ♪

校長 濱野 正義

間もなく、令和6年度が終わる。最後に君たちに贈る言葉は、3月1日の卒業式の中で紹介した、漫画スヌーピーのせりふ。

I don't have time to worry about who doesn't like me.

I'm too busy loving the people who love me.

「僕のこと好きじゃない誰かのことで くよくよする必要はないんだ。

僕は、僕を好きでいてくれる人を 大好きでいるのに忙しいんだから。」

人の悩みの9割が人間関係だと言われている現代において、とても大切な考え方だと思う。みんなから好かれようとするのではなく、自分を好きでいてくれる人を大切にする。これが人間関係に悩まないコツだ。

悩む時間があるなら、自分のために、そして大切な人のために時間を使うように生きていこう。

「校長が変われば学校が変わる」と言われる。正確には、校長の方針が変わったことで、生徒に変化があり、学校全体の雰囲気が変わるということなのだと思う。私がこの「田原台の風」に書いたことや集会等で話したこと、あるいは部活動の試合の応援に行ったことや3年生と一緒に合唱したことで、私の校長としての西高に対する「思い」が生徒に伝わったのだと信じたい。そして、その「思い」が生徒の心に少しでも変化を生じさせ、教職員と一体となって学校が今後も良い方向へと変わっていくことを願いながら、去っていきたい。

何億光年 輝く星にも 寿命があると 教えてくれたのは あなたでした

眠れないほどに 思いまどう日々 熱い言葉で 支えてくれたのは あなたでした

時として一人 くじけそうになる 心に夢を 与えてくれたのも あなたでした

Thank you for your kindness. Thank you for your tenderness.

Thank you for your smile. Thank you for your love.

Thank you for your everything. さよならのかわりに

私が子供のころ大好きだった山口百恵の最後のシングル「さよならの向こう側」の中の歌詞。長年やってきた高校教師という仕事にピリオドを打とうとしている自分にとって、今、まさにこの曲の歌詞の気分だ。もちろん、私の場合、あなた(you)は、今まで出会ったすべての生徒と先生たち。

最後の2年間で母校の校長で終えることができて幸せでした。ほんとうにありがとう。 私は西高のOBですから、これからもずっと、西高を応援し続ける。部活動の試合会場で見かけたときは、声をかけてください。 See you, again.

1 学年 Challenge-Chance-Choice-Change 第1章

令和6年度が終わろうとしています。皆さんが佐世保西高校に入学してあっという間に1年が経ちました。入学した時と同じような熱量を持って、高校生活に向かうことができたでしょうか。元気があり、誰にでも積極的に話しかけてくれる人、一生懸命に学習に励み将来の自己実現のために努力を重ねることが出来る人、人への思いやりを持って優しい言葉をかけてくれる人、そういうたくさんの素敵な姿を目にすることができました。しかし、まだまだ「課題」もあります。その「課題」は一人一人、違いますが、学年として、もう少し周囲に配慮した行動ができる人になってほしいと願います。大人でも難しいことではありますが、社会で生きる時には、「したくてもしてはいけないこと」と「したくなくてもしないといけないこと」があります。周囲に配慮した行動をすることで、正しい判断が可能となるのではないのでしょうか。高校生活は楽しいことばかりではないですが、苦しいことばかりでもありません。常に周りとの協調性を大切にしながら自分で楽しむために何かを考え出し、1日1日を大切に過ごしてほしいと思っています。

来年度は、研修旅行、探究の発表会、学力伸長に向けての取組等、とても重要な1年です。4月には、後輩となる新入生が入学してきます。指示だけを行うのが先輩ではありません。困ったとき、苦しいときに後輩を引っ張れる頼りになる先輩になることを期待しています。今まで以上に成長の機会を大切に、挑戦することを恐れず、難しい選択から逃げずに、自分をよりよく変化させてください。

(第1学年主任 小佐々 慎也)

2 学年 ～ 君たちが西高の顔。伝統を受け継ぎ、引き継ぐ ～

先日、部活動や学校行事で多くの時間を共有してきた59回生の先輩方が卒業し、最高学年となった60回生。いよいよ高校生活も残すところ1年となりました。明るく、元気に挨拶をしてくれる皆さんは、私にとって自慢の生徒です。これからも是非、気持ちの良い挨拶を交わし、明るい学校にしていきましょう。

さて、卒業式の答辞の中にもあったように、これからの学校行事等は「最後の～」ということになっていきます。最後の遠足、最後の高総体、最後の授業……。特に、高総体を最後に競技生活を終える人も出てくる

と思います。残り数カ月。悔いのないよう、自分を追い込み、本番で最高のパフォーマンスを発揮できるよう、1日1日の練習を大切にしていってほしいものです。

次に、多くの人が挑戦する大学等の受験。佐世保西高校の入学を希望したのも、上級学校への進学を意識していたからではないのでしょうか。時が経つにつれ、だんだんと進路への意識も高まってきていますよね？ぼんやりとしていた大学等への進学希望から、学部や学科、将来就きたい職業や、学びたい分野というものが、少しずつ具体的な目標へと変わりつつあるのではないのでしょうか。将来を見据え、自分と向き合い、今やるべきことは何かを考え、行動に移していきましょう。

最後に、最高学年の君たちが後輩たちの見本であり、今後の佐世保西高校の伝統を作っていくのです。後輩たちや教職員、保護者の方々や地域の方々からも応援される学年にしていましょ

(第2学年主任 萩原 広太)

校内競技大会

3月11日（火）に、後期の校内競技大会を行いました。男子はサッカーとバスケットボールを、女子はドッジボールとバスケットボールを行い、男女混合でオセロとポッチャを行いました。全競技大変盛り上がり、クラスメイトとの思い出を作りました。

《競技結果》

○男子サッカー	優勝	1年1組、準優勝	1年4組
○男子バスケットボール	優勝	2年5組、準優勝	1年4組
○女子ドッジボール	優勝	2年2組、準優勝	1年2組
○女子バスケットボール	優勝	2年5組、準優勝	2年1組
○オセロ団体	優勝	2年1組、準優勝	1年3組
○オセロ個人	優勝	中江仁美（2年1組）、準優勝 福井彩日（1年3組）	
○ポッチャ	優勝	2年5組男子、準優勝 2年6組男子	



百人一首大会（1学年）

3月13日（木）に、今年度最後の行事、校内百人一首大会を行いました。数日前から暗記プリントを手に準備していたこともあって上の句から取る生徒も多く、大変盛り上がりました。



クラス順位

1位 2組（7.5枚）

2位 5組（7.4枚）

※1人当たりの枚数

チーム順位 ※1人当たりの枚数

1位 1組B班[立石・浦・木田・團・光武]（10.8枚）

2位 3組B班[岡田・井手・伊東・糸山・関戸・寺坂]（9.8枚）

3位 1組D班[相川・江湖・酒井・永橋・宮本]（9.4枚）

個人順位

1位 2組西山琉哉（27枚） 2位 1組木田あいり（24枚） 3位 6組荒牧梨花（22枚）

《令和7年度 4月の行事予定》

4/2	（水）	新入生オリエンテーション、SAKURA フェス（午前）
8	（火）	大掃除、新任式、前期始業式、第62回入学式、育友会入会式
9	（水）	春季実力テスト（全学年）
10	（木）	春季実力テスト（3年）、内科検診（午後、他16、17、23日）、尿検査（一次） 新入生研修（～14日）
11	（金）	尿検査（一次予備日）、部活動編成（1年生のみ）、面談週間（～15日）
21	（月）	新体力テスト・身体測定（1年）、視力検査（全学年）
23	（水）	部活動編成（全学年）
25	（金）	歓迎遠足（予定）

部活動の結果報告

＜弓道部＞

○令和6年度第23回県北地区高等学校弓道選手権大会

2年女子 準優勝 ハ尋彩花 1年男子 第3位 吉住柊汰

＜女子バドミントン部＞

○令和6年度第21回佐世保地区高等学校総合バドミントン選手権大会

ダブルス 第3位 2年 山口真実・1年 近藤綾菜ペア

＜美術部＞

○令和6年度長崎県明るい選挙啓発ポスターコンクール

高等学校の部 長崎県選挙管理委員会委員長賞 2年 岩崎寛治

優秀賞 2年 吉村美咲

○令和6年度第76回全国明るい選挙啓発ポスターコンクール 高等学校の部

公益財団法人明るい選挙推進協会・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞

2年 岩崎寛治、吉村美咲

＜放送部＞

○第20回NCCふるさとCM大賞

演技賞 2年 福永瑛弥仁、松山和叶、1年 橋村奏一郎

＜コーラス部＞

○第26回ヴォーカルアンサンブルフェスティバルinさせば アンサンブル大賞♪

＜その他＞

○令和6年度長崎県明るい選挙啓発ポスターコンクール

高等学校の部 長崎県明るい選挙推進協議会会長賞 2年 川瀬真子

優秀賞 2年 吉田南々星

○令和6年度佐世保市教育委員会顕彰 スポーツ奨励賞

[団体] ソフトボール部

[個人] 2年 井手秀悟（陸上競技部）

○令和6年度佐世保市教育委員会顕彰 文化奨励賞

[団体] 放送部

[個人] 2年 岩崎寛治、吉村美咲（美術部）、森宗未来（写真部）、川瀬真子

